

TextReader クラスの API

TextWriter は、生成時にテキストファイルをすべて読み込んでいるので、ヒープメモリを消費します。テキストファイルは、総じてサイズが小さいのが普通ですから、実用上は問題ありませんが、巨大なテキストファイルを扱う時は、使わない方がいいでしょう。

なお、本文には書きませんが、size()、sort()、rewind()などの機能もあります。

TextReader クラス

コンストラクタ	機 能
public TextReader(String filename)	ファイルを指定する
public TextReader(String filename, String charset)	入力文字コードを指定する
public TextReader(Path path)	Path でファイルを指定する
public TextReader(Path path, String charset)	入力文字コードを指定する

インスタンス メソッド	機 能
public static void setDefalutCharset	デフォルトの入力文字コードを設定する
public static String getDefalutCharset	デフォルトの入力文字コードを取得する
public String readLine()	1 行分のテキストを読み出す。テキストの末尾に改行記号はない。ファイルの終端を超えて実行した時は null を返す
public String[] readCsv()	1 行分の CSV データを読み出して、String の配列にして返す
public List<String> readAllLines()	ファイルの全行をリストに入れて返す
public int size()	ファイルの全行数を返す
public void sort()	ファイルの行データを昇順に並べる
pubilc void rewind()	読み出し位置を先頭に戻す
public void close()	ファイルを閉じる（入力バッファを開放する）

TextWriter クラスの API

TextWriter クラス

コンストラクタ	機 能
public TextWriter(String filename)	ファイルを指定する
public TextWriter(String filename, char mode)	'a' =追記、'c' =上書を指定する
public TextWriter(String filename, String charset)	出力文字コードを指定する
public TextWriter(String filename, String charset, char mode)	モードと文字コードを指定する
public TextWriter(String filename, char mode, String charset)	

※文字コードは UTF-8 がデフォルトです。filename は Path オブジェクトでも指定できます。

インスタンス メソッド	機 能
public static void setDefalutCharset	デフォルトの出力文字コードを設定する
public static String getDefalutCharset	デフォルトの出力文字コードを取得する
public void println(~)	データ*を行末に改行コードを付けて出力する
public void print(~)	データ*を行末に改行コードを付けずに出力する
public void printf(String fmt, ~)	書式文字列 fmt により編集して表示する
public void flash()	バッファをファイルに出力する
public void close()	バッファをファイルに出力し、バッファを開放する

※データとは、基本データ型、String 型、その他のオブジェクトの文字列表現を意味する